

2024年1月15日

ABAC 国際会議の 2024 年 8 月東京開催が決定

～2018 年以来 6 年ぶりの日本開催～

アジア太平洋地域の国・地域から約 270 名のビジネスリーダーらが集結

APEC ビジネス諮問委員会 (APEC Business Advisory Council: 略称 ABAC) は、APEC 唯一の公式民間諮問団体としてビジネス界の立場から APEC 首脳への政策提言を行う役割を担っており、21 ある各国・地域 (エコノミー) において任命された 3 名の ABAC 委員、総勢 60 名余りが年 4 回の国際会議を通じて議論した結果を提言として取りまとめている。

ABAC 会議は当該年の ABAC 議長国の要請により 21 エコノミーが持ち回りで主催するのが慣例であり、2024 年 8 月に第 3 回 ABAC 会議を ABAC 日本が主催し、東京において開催することを決定した。2018 年 4 月の第 2 回 ABAC 会議 (東京) 以来 6 年ぶりの日本開催となる。第 3 回 ABAC 会議は、その年の APEC 首脳や閣僚宛ての提言を取りまとめる極めて重要な位置づけにあり、各エコノミーの首脳によって任命されたビジネス界のリーダーをはじめ多数のビジネス関係者が参加する。

なお、本日 (1 月 15 日) 付で「2024 年第 3 回 ABAC 会議実行委員会 [委員長: ABAC 日本支援協議会会長 平野信行 (株式会社三菱 UFJ 銀行 特別顧問)]」を設立し、ABAC 日本委員の鈴木 純 帝人シニア・アドバイザー、中曾 宏 大和総研理事長、國分 文也 丸紅取締役会長、および代理委員の今村 卓 丸紅執行役員、坂口 利彦 帝人ミッション・エグゼクティブの 5 名とともに、開催に向けた準備を進めていく。

開催概要	◆会議名称	2024 年第 3 回 ABAC 会議
	◆議長国	2024 年は、APEC/ABAC とともにペルー
	◆会期	2024 年 8 月 1 日 (木) ～8 月 4 日 (日) 4 日間
	◆開催場所	東京都内のホテル (対面開催)
	◆参加予定者数	270 名

- 添付資料
- 2024 年第 3 回 ABAC 会議実行委員会 組織体制および委員名簿
 - 実行委員長、ABAC 日本委員・代理委員の略歴
 - ABAC (APEC ビジネス諮問委員会) について

本件お問合せ先 ABAC 日本支援協議会/2024 年第 3 回 ABAC 会議実行委員会 事務局
〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-3-2 経団連会館 21 階
E-mail: secretariat@abac.gr.jp
ホームページ: <https://www.keidanren.or.jp/ABAC/>

2024 年第 3 回 ABAC 会議実行委員会 組織体制および委員名簿

(2024 年 1 月 15 日設立)

委員長	平野 信行	ABAC 日本支援協議会 会長 株式会社三菱 UFJ 銀行 特別顧問
委員	中曾 宏	ABAC 日本委員 株式会社大和総研 理事長
委員	國分 文也	ABAC 日本委員 丸紅株式会社 取締役会長
委員	鈴木 純	ABAC 日本委員 帝人株式会社 シニア・アドバイザー
委員	今村 卓	ABAC 日本代理委員 丸紅株式会社 執行役員
委員	坂口 利彦	ABAC 日本代理委員 帝人株式会社 ミッション・エグゼクティブ
監事	原 一郎	一般社団法人 日本経済団体連合会 常務理事
監事	佐々木 和人	日本商工会議所 国際部 担当部長
監事	齋藤 弘憲	公益社団法人 経済同友会 常務理事
監事	日高 明子	公益社団法人 関西経済連合会 国際部長
事務局長	大塚 英一朗	ABAC 日本支援協議会 事務局長
事務局員	西尾 大介	ABAC 日本支援協議会 事務局次長
同	檜村 哲司	ABAC 日本支援協議会 事務局次長
同	五十嵐 文	ABAC 日本支援協議会 事務局員


ABAC日本委員 (ABAC Member) の略歴

	<p style="text-align: center;">なかそ ひろし 中曾 宏 (株) 大和総研 理事長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1953年10月生まれ。東京大学経済学部卒業。 ・1978年 日本銀行入行。 ・1997年5月より信用機構課長。 ・2003年5月より金融市場局長。 ・2006年6月より国際決済銀行 (BIS) 市場委員会議長を兼務。 ・2008年11月より日本銀行理事。 ・2013年3月より日本銀行副総裁。 ・2018年7月より (株) 大和総研理事長。 ・2021年1月にABAC委員に任命されるとともに、Advisory Group on APEC Financial System Capacity Building (アドバイザー・グループ) の議長を務める。 ・2022年、ABAC金融・経済作業部会の部会長を務める。 ・2023年、ABAC金融タスクフォースの議長を務める。 ・2024年、ABAC金融と投資タスクフォースの議長を務める。
	<p style="text-align: center;">こくぶ ふみや 國分 文也 丸紅 (株) 取締役会長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1952年10月生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。 ・1975年4月 丸紅 (株) 入社。石油第二部長、石油・ガス開発部長を歴任。 ・2003年4月より中国副総代表 兼 丸紅香港華南会社社長。 ・2005年4月より執行役員。 ・2008年6月より代表取締役常務執行役員。 ・2010年4月より専務執行役員、米州支配人、丸紅米国会社社長・CEO、丸紅カナダ会社社長。 ・2011年4月より専務執行役員、北中米支配人、南米管掌役員、丸紅米国会社社長・CEO。 ・2012年6月より代表取締役副社長執行役員。 ・2013年4月より代表取締役社長。 ・2019年4月より取締役会長。 ・2021年6月にABAC委員に任命される。 ・2022年、ABAC地域経済統合作業部会の副部会長を務める。
	<p style="text-align: center;">すずき じゅん 鈴木 純 帝人 (株) シニア・アドバイザー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1958年2月生まれ。東京大学大学院理学系研究科 動物学専攻 修士課程修了。1996年2月に大阪大学 医学博士号取得。 ・1983年4月 帝人 (株) 入社。 ・2002年4月より医薬事業本部 創薬評価研究部長。 ・2003年10月より帝人ファーマ (株) にて、事業開発系部長、研究開発系部長を歴任。 ・2011年4月より帝人 (株) 帝人グループ駐欧州総代表 兼 Teijin Holdings Netherlands B.V. 社長 ・2012年4月より帝人グループ執行役員、マーケティング最高責任者 兼 BRICs担当。 ・2013年6月より取締役常務執行役員、高機能繊維・複合材料事業グループ長 兼 炭素繊維・複合材料事業本部長。 ・2014年4月より代表取締役社長執行役員 CEO。 ・2022年4月より取締役会長。 ・2023年1月にABAC委員に任命される。 ・2023年4月より取締役シニア・アドバイザー。 ・2023年6月よりシニア・アドバイザー。

ABAC日本代理委員（ABAC Alternate Member）の略歴

	<p style="text-align: center;">いまむら たかし 今村 卓 丸紅（株）執行役員</p> <ul style="list-style-type: none">・1966年10月生まれ。一橋大学商学部卒業。・1989年4月 丸紅（株）入社。・2004年4月より経済研究所 チーフエコノミスト。・2008年4月より丸紅米国会社 ワシントン事務所長。・2017年10月より経済研究所長。・2019年4月より執行役員、経済研究所長。・2021年6月にABAC代理委員に任命される。
	<p style="text-align: center;">さかくち としひこ 坂口 利彦 帝人（株）ミッション・エグゼクティブ</p> <ul style="list-style-type: none">・1961年5月生まれ。東京大学法学部卒業。・1985年4月 通商産業省入省。・2002年6月より独立行政法人日本貿易保険パリ事務所長。・2005年8月より経済産業省産業技術環境局環境経済室長。・2006年7月より金融庁総務企画局企画課企画官。・2008年7月より経済産業省商務情報政策局取引信用課長。・2010年7月より経済産業省製造産業局化学課長。・2011年7月より独立行政法人日本貿易保険総務部長。・2014年7月より経済産業省貿易経済協力局貿易管理部長。・2015年8月より独立行政法人日本貿易振興機構ロンドン事務所長。・2019年1月より帝人（株）特別参与。・2020年4月より帝人（株）帝人グループ執行役員 全社特命担当 兼 調査・渉外グループ担当。・2023年1月にABAC代理委員に任命される。・2023年4月より帝人（株）ミッション・エグゼクティブ 全社渉外担当。

ABAC日本支援協議会 会長の略歴

	<p style="text-align: center;">ひらの のぶゆき 平野 信行 （株）三菱UFJ銀行 特別顧問</p> <ul style="list-style-type: none">・1951年10月生まれ。京都大学法学部卒業。・1974年4月（株）三菱銀行入行。欧州三菱銀行出向、ニューヨーク支店副支店長、米州企画室長、営業第三部長、経営企画室長等を歴任。・2006年1月より（株）三菱東京UFJ銀行常務取締役（企画・総務担当）。・2009年6月より（株）三菱UFJフィナンシャル・グループ常務執行役員（企画・総務担当）。・2012年4月より（株）三菱東京UFJ銀行頭取。・2013年4月より（株）三菱UFJフィナンシャル・グループ社長。・2015年5月よりMorgan Stanley 取締役を兼務。・2016年4月より（株）三菱東京UFJ銀行会長。・2019年4月より（株）三菱UFJフィナンシャル・グループ会長。・2021年4月より（株）三菱UFJ銀行特別顧問。・2022年7月にABAC日本支援協議会会長に就任。
---	---

ABAC (APEC ビジネス諮問委員会) について

ABAC の設立経緯と役割

ABAC (APEC ビジネス諮問委員会) は、APEC 参加 21 カ国・地域之首脳が指名したビジネス界の代表で構成される APEC 唯一の公式民間諮問団体である。1995 年の APEC 大阪会議において APEC 首脳がビジネス界の声を直接聞くメカニズムとして設立を決定、1996 年から活動を開始した。

ABAC の役割は、APEC の経済協力の枠組みに対し、ビジネス界の立場から政策提言を行うことであり、その一環として、「ボゴール目標」達成期限後の APEC の方向性を示すものとして、2020 年 11 月の APEC 首脳会議において採択された「APEC プトラジャヤ・ビジョン 2040」の完全かつ意欲的な実現を支援している。また、同ビジョンを ABAC のテーマ別取り組みを包括するものと位置付け、毎年の進捗確認や早期の具体的成果を求めている。

ABAC の活動概要

ABAC は、アジア太平洋地域のビジネス界の見解、政策提言、政策実施状況に関する評価を取りまとめて「APEC 首脳への提言書」を作成し、APEC 首脳に提出している。この提言に基づき、秋の APEC 首脳会議開催の際に「APEC 首脳と ABAC 委員との対話」が行われ、APEC の政策について直接意見交換を行う。ABAC 会議は、ABAC の意思決定を行う全体会議 (Plenary) と、専門分野ごとに提言内容を討議する作業部会 (Working Group) とタスクフォース (Task Force) からなり、全体会議は通常年 4 回開催される。

フィリピン・マニラにある ABAC 国際事務局は、すべての委員、国・地域の ABAC に対する支援、公式ホームページの管理を行う。運営資金は APEC の会費制度に準じ、それぞれの国・地域がその規模に応じて拠出する。

ABAC 日本の活動概要

日本においては、1996 年の設立当初よりビジネス界の強固な支援を受けていたが、1999 年の ABAC 東京会議の開催後、ABAC 日本の支援基盤を拡充・強化する上で、その活動にビジネス界の声を一層反映することが不可欠である等の観点から、経済団体連合会 (当時) や日本商工会議所をはじめとした経済団体が中心となって企業の参加を求め、1999 年に ABAC 日本支援協議会を設立した。現在は、日本経済団体連合会、日本商工会議所、経済同友会、関西経済連合会の経済団体、ABAC 日本支援協議会の会員企業 (2023 年 11 月現在 56 社) や、業界団体、関係省庁の支援を得て、APEC 域内および、日本のビジネス界に資する政策提言活動を行っている。

2023 年 ABAC の活動

2023 年の ABAC は、APEC と同様に米国が議長を、2022 年と 2024 年の議長国であるタイとペルーがそれぞれ共同議長を務めた。以下の全体テーマを掲げ、ABAC 議長の優先順位に沿って 3 つの作業部会と 2 つのタスクフォースを設置し、提言に向けた取り組みを推進した。

テーマ 公平 (EQUITY)、持続可能性 (SUSTAINABILITY)、機会 (OPPORTUNITY)

2023 年の 作業部会 タスクフォース	経済統合作業部会 Economic Integration Working Group 國分委員 今村代理委員	持続的成長作業部会 Sustainable Growth Working Group 國分委員 今村代理委員	デジタルとイノベーション 作業部会 Digital and Innovation Working Group 鈴木委員 坂口代理委員
金融タスクフォース Finance Task Force 中曾委員 (タスクフォース議長)	優先課題 <ul style="list-style-type: none"> ● 越境デジタル金融サービスの促進 ● 公正かつ手頃な価格の移行の促進 ● 持続可能なイノベーションへの資金提供 ● 相互運用可能な中央銀行デジタル通貨 (CBDC) の促進 ● 金融サービスにおける越境データ・フローの円滑化 		
包摂タスクフォース Inclusion Task Force 鈴木委員 坂口代理委員	優先課題 <ul style="list-style-type: none"> ● 女性の経済的エンパワーメントの促進 ● 先住民の経済関与の促進 ● インフォーマル経済のフォーマル化 ● 経済的関与を通じた世代の架け橋 		
	優先課題 <ul style="list-style-type: none"> ● アジア太平洋自由貿易圏 (FTAAP) の実現に向けた前進 ● 世界貿易機関(WTO) 支持とルールに基づく多角的貿易体制の擁護 ● 貿易の強靱性向上 ● 貿易と持続可能性 	優先課題 <ul style="list-style-type: none"> ● 気候変動に対する効果的な対応と低炭素型経済に向けた移行の推進 ● 低炭素化に向けた現実的なエネルギー・トランジションの推進 ● フードバリューチェーン全体にわたる効率かつ持続可能なプロセスへの取り組み 	優先課題 <ul style="list-style-type: none"> ● サイバーセキュリティの強化 ● 一貫性のある相互運用可能なデジタル ID システムの促進 ● 越境データ・フローの円滑化

2023 年の ABAC は、オークランド会議 (2 月 12~14 日)、バンドル・スリ・ブガワン会議 (4 月 27~30 日)、セブ会議 (7 月 27~30 日)、サンフランシスコ会議 (11 月 11~13 日) を開催した。

近年、APEC と ABAC との協力関係は一層緊密化しており、APEC の各種会合での官民対話等を通じた経済協力の模索・推進の機会が増えている。米国年である今年も、APEC 各国・地域内での関係大臣・高級実務者とビジネス界代表との積極的な官民対話を実施された。

今後の取り組み

アジア太平洋地域での経済協力の意義・必要性が高まる中で、ABAC は今後とも、ビジネスの立場からの重要課題について、APEC 首脳に提言するとともに、「APEC プトラジャヤ・ビジョン 2040」の達成に向けた取り組みを強化し、貿易・投資の自由化・円滑化への取り組みを推進していく。